

旭公民館だより

発行 令和7年9月
旭公民館
館長 伊吹 公雄
電話 45-5903
FAX 45-5903

シニアのための

スマホ教室

参加費
無料



SoftBank

ソフトバンク株式会社広島支店のご協力により、シニアのためのスマホ教室を旭公民館主催で開催します。

スマホの基本操作から便利な使い方や LINE の活用方法などと合わせて、毎回特殊詐欺に合わないために気を付ける点など、防犯意識を高める内容も盛り込んでいます。

3回シリーズ通しでも、各回ごとでも参加できます。

お気軽にご参加ください。

開催日程

1回

10月30日(木) 基本操作

2回

11月13日(木) 便利な使い方

3回

11月20日(木) LINE を活用してみよう

各回とも時間は 13:30~15:30 定員16名

会場 旭公民館 1階会議室

申し込み・問い合わせはこちらまで

旭公民館 ☎ 45-5903

定員になり次第締め切ります。



館長のおじゃまします

地域で頑張っている人、行事、イベントなどを紹介するコーナーです。

今回はすみれぐみ(年長さん=31名)のそろばん教室におじゃましてきました。

あめほしたまこども園 “そろばん教室”

「旭公民館そろばん教室」講師の広瀬明子さん指導による3回目の出前教室が9/3(木)行われました。



大きなそろばんを使って教える広瀬先生

あめほしたまこども園(近藤玉枝園長)では、認定こども園の運営開始を契機に、幼児教育に力を入れモンテッソーリ教育の一環として、「そろばん教室」を6月から来年3月まで6回シリーズで行っています。

小学校に上がってからの算数嫌いをなくすために、指先を使い目に見えて数字が表現できるそろばんに着目して企画されたとのこと。

講師の広瀬先生は、始まるまではどうなるかととても不安で大変心配されておられましたが、

いざ始まってみると「意外と子どもたち、いけるじゃん」と力も入り、子どもたちの反応も「おもしろい」から「計算できる」へ変わっていき、先生も手ごたえを感じられている様子でした。

「あと3回でどこまでできるか、非常に楽しみです」とも言われていました。

こども園の先生方の手厚いサポート体制もあり、子どもたちの楽しそうな姿がとても印象的でした。

なお、使っているそろばんの多くは、保護者の各家庭で眠っていたものを寄付していただいたそうです。



先生のお話を食い入るように聞いている子どもたち(年長さん)



上手にそろばんを使っていますよ

そろばんの良さ

日本珠算連盟のホームページから引用



そろばんをやると、なぜ能力がアップするのでしょうか？

人間は、目で見た情報を脳に伝え、自分の身体を使って行動します。

行動した結果を見て、また脳が働き、次の行動を行います。こうして人間の脳は発達していきます。

そろばんをはじく人間の指先は脳に直結した感覚器官であり、「外部に出た脳の一部」といわれます。

おなじく脳に直結した器官である目で数字を読み取り、考え、指を動かし検証をする。

そろばんは、この能力発達のための動作を短時間で繰り返し行います。

これを繰り返しパターン化することで、「勘」「ひらめき」「直感力」などが育ってくるのです。